

カンファレンスコール用資料

# 2007年度 第3四半期決算

(2007年4月1日～2007年12月31日)

開催日時 2008年1月31日(木)  
18:00～18:45



第一三共株式会社



# 2007年度 第3四半期（前年同期との比較①）

（単位：億円）

	2006年度 第3四半期（4-12月）実績				2007年度 第3四半期（4-12月）実績				増減	
	①	非医薬品 事業	米国子会社 決算期変更	特殊要素 除外後②	③	非医薬品 事業	欧州子会社 決算期変更	特殊要素 除外後④	単純比較 ③-①	実質比較 ④-②
純売上高	7,306	776	315	6,216	6,958	254	141	6,563	-348	348
売上原価	2,084	504	51	1,529	1,817	227	36	1,555	-266	26
販管費	2,650	175	156	2,319	2,403	29	83	2,291	-246	-28
研究開発費	1,253	43	18	1,192	1,170	7	3	1,160	-83	-32
販管費計	3,903	217	174	3,511	3,573	36	86	3,451	-330	-60
営業利益	1,320	54	90	1,176	1,568	-9	19	1,558	248	382
営業外損益	141	1	15	125	93	0	3	90	-49	-35
経常利益	1,461	55	106	1,300	1,660	-9	22	1,648	199	347
特別損益	-204	450	-10	-644	-49	16	0	-65	156	579
法人税等	480	198	38	244	648	24	1	623	168	378
当期純利益	777	306	58	412	964	-16	20	960	187	548

注：本資料では、現在グループ外化を推進中の非医薬品事業の業績、並びに欧米子会社の決算期変更による影響を特殊要素としてとらえています。従いまして、実質的な比較を容易にするために、これらの影響を除外した業績を特殊要素除外後として表示しております。



## 2007年度 第3四半期（前年同期との比較②）

（単位：億円）

特殊要素 除外後	2006年度 第3四半期 (4-12月)	2007年度 第3四半期 (4-12月)	実質増減	備 考
純 売 上 高	6,216	6,563	348	オルメサルタン +362(うちAzor 19), レボ`フロキサシ`ン +38 ウエルコール +36, ユリーフ +23, ロキソニン +23, プラバ`スタチ`ン -162
売 上 原 価	1,529	1,555	26	原価率 24.6→23.7%(-0.9ポイント) 製品構成改善
販 管 費	2,319	2,291	-28	
研究開発費	1,192	1,160	-32	研究開発費率 19.2→17.7%(-1.5ポイント)
販 管 費 計	3,511	3,451	-60	国内要員数適正化による人件費減少等
営 業 利 益	1,176	1,558	382	営業利益率 18.9→23.7%
営業外損益	125	90	-35	
経 常 利 益	1,300	1,648	347	経常利益率 20.9→25.1%
特 別 損 益	-644	-65	579	利益△46(固定資産売却益△16, 投資有価証券売却益△20) 損失△625(前年同期:事業統合関連損失△547, 同再編損失△77)
法 人 税 等	244	623	378	税前益の増加に伴う
当 期 純 利 益	412	960	548	当期利益率 6.6→14.6%



# 2007年度 業績予想 並びに 第3四半期進捗状況

(単位:億円)

	2007年度業績予想 (11月公表から変更なし)				2007年度 第3四半期 実績				
		非医薬品 事業	欧州子会社 決算期変更	特殊要素 除外後①		非医薬品 事業	欧州子会社 決算期変更	特殊要素 除外後②	進捗率 ②/①
純売上高	8,760	164	141	8,455	6,958	254	141	6,563	77.6%
売上原価	2,210	146	36	2,028	1,817	227	36	1,555	76.7%
販管費	3,235	20	83	3,132	2,403	29	83	2,291	73.1%
研究開発費	1,715	5	3	1,707	1,170	7	3	1,160	68.0%
販管費計	4,950	25	86	4,839	3,573	36	86	3,451	71.3%
営業利益	1,600	-7	19	1,588	1,568	-9	19	1,558	98.1%
営業外損益	110	0	3	107	93	0	3	90	
経常利益	1,710	-7	22	1,695	1,660	-9	22	1,648	97.2%
特別損益	-50	16	0	-66	-49	16	0	-65	
法人税等	660	0	1	659	648	24	1	623	
当期純利益	1,000	9	20	970	964	-16	20	960	98.9%



# 主要製品の状況

(単位: 億円)

製品名	2006年度	2007年度 業績予想	2007年度 第3四半期 実績				
	第3四半期 実績 ①	11月発表値 から変更なし	第3四半期 実績 ②	進捗率	対前年増減		
					②-①	参考値	
GLOBAL	オルメサルタン <高血圧症治療剤>	1,237	2,020	1,507	74.6%	269	362
	レボフロキサシン <合成抗菌剤>	813	1,100	851	77.3%	38	
	プラバスタチン <高脂血症治療剤>	766	790	619	78.4%	-146	-162
日本	カルブロク <高血圧症治療剤>	69	115	78	68.2%	10	
	アーチスト <高血圧症治療剤>	154	220	165	75.2%	12	
	クレメジン <慢性腎不全用剤>	95	130	97	74.7%	2	
	ロキソニン <消炎鎮痛解熱剤>	239	350	262	74.8%	23	
	オムニパーク <造影剤>	262	320	251	78.6%	-11	
	ユリーフ <排尿障害改善剤>	17	75	40	53.7%	23	
	ヴェノファー <貧血治療剤>	291	285	230	80.6%	-61	7
米国	ウェルコール <高脂血症治療剤 /2型糖尿病治療剤>	179	240	176	73.4%	-3	36

注: 2006年度は米国子会社、2007年度は欧州子会社について決算期を12月から3月に変更しております。  
そのため、1月から3月までの3か月分の業績が夫々前年第1四半期と本年第1四半期に加算されています。  
なお、比較を容易にするために、この影響を除外した増減額を参考値として表示しています。





## 開発パイプライン（2007年度中間決算時からの変更点）

開発番号	開発ステージ変更前	開発ステージ変更後	備 考
CS-747	米国：Phase3	米国：申請中	・抗血小板剤
CS-8080	-	米/欧:Phase1	・動脈硬化性疾患治療薬
Welchol DM	米国：申請中	米国：承認	・2型糖尿病治療薬
DU-6859a（グレースビット）	日本：申請中	日本：承認	・ニューキノロン剤
レボフロキサシン高用量	日本：Phase3	日本：申請中	・ニューキノロン剤
レボフロキサシン注	日本：Phase2	日本：Phase3	・ニューキノロン剤
DX-619	米/欧/日：Phase1	-	・ニューキノロン剤 ・研究開発ポートフォリオの観点から開発中止
CS-758	米/欧：Phase1	-	・抗真菌剤 ・研究開発ポートフォリオの観点から開発中止
SUN 0588r	米国：申請中	米国：承認	・高フェニルアラニン血症治療薬 ・バイオマリンに導出
	-	欧州：申請中	

本資料に関するお問い合わせ先

**第一三共株式会社**  
**コーポレートコミュニケーション部**

**TEL: 03-6225-1126**

**FAX: 03-6225-1132**

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

つくっているのは、希望です。



Daiichi-Sankyo

**第一三共株式会社**